



まとい 消防瓦版纏 No.372

火災・救急・救助 119

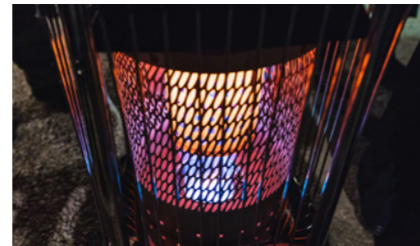
富良野広域連合富良野消防署占冠支署
56-2119

石油機器の使用 방법에注意

季節も変わり、これから寒くなってくるこの時期、ストーブなどの石油機器を使い始めるご家庭が増えてくると思います。毎年、石油機器の使用法の誤りや不注意により発生する火災が後を絶ちません。

次の点に注意して、安全に使用するようにしましょう。

- ①洗濯物を石油機器の上に干さないようにしましょう。
- ②本体から異臭を感じたら直ちに使用をやめましょう。
- ③給排気筒・排気筒がゴミや雪などで詰まっていないか定期的に確認しましょう。
- ④給排気筒・排気筒が外れていないか、確認しましょう。
- ⑤接続部の油漏れがないか確認しましょう。ゴム製送油管は劣化します。ひび割れはありませんか。
- ⑥スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用してはなりません。



救急出場状況（8月分）

交通事故	3件	(3人)
一般負傷	3件	(3人)
急病	13件	(13人)
8月計	19件	(19人)
累計	158件	(142人)
※（ ）内は搬送人員		

地域とともに コミュニティ・スクール情報 ～占冠中央小学校～

コミュニティ・スクール、小中一貫の取組を進めている占冠中央小学校。これまでも、その取組を本誌「地域とともに」でお伝えしてきましたが、昨年度から占冠中学校と一本化した「占冠小中学校運営協議会」を7月に開催しましたので、その様子を紹介いたします。

今回の学校運営協議会の「熟慮して議論する『熟議』」では、小・中学生が、中学校を卒業する段階でどのような力を身に付けておくかという「中学校卒業段階の目指す子ども像」について検討しました。

これまでに占冠中学校を巣立った子どもたちが、進学先や社会でどのように活躍しているのか、また何か困難を抱えているのかなど、地域を代表する協議会委員の方から話題提供していただきました。その後、子どもたちが抱える困難さを軽減して、自立した生活を送ってもらえるように、また、今の小・中学生が生きる10年・20年後の社会の姿を予想し、たくましく生きていけるように、を念頭において議論しました。

熟議では、「自分の強みをもてる子」「地元を愛する心をもてる子」「自己肯定感をもてる子」「自分で判断できる子」等の意見が出ました。

今後、小中一貫校である占冠中学校と協議し、「中学校卒業段階の目指す子ども像」を設定するとともに、小学校を卒業する「12歳の春の子ども像」を設定し、その実現に向けて占冠中央小学校の教育活動を充実させていきます。



占冠村教育委員会 TEL 56-2182

こんにちは

保健師です

このコーナーでは、住民の皆様が健康で元気でいられるための情報をお届けします。困りごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

住民課保健予防担当
56-2122

特定健康診査・特定保健指導とは

特定健康診査とは、メタボリックシンドロームに着目した健診です。

特定保健指導は、生活習慣病の発症を予防する目的で実施されます。対象者は、健診の結果、生活習慣病の発症リスクが高いものの、生活習慣を改善することで生活習慣病の予防効果が多く期待できる方です。保健師が生活習慣を見直すお手伝いをいたします。

健康診断でわかること

特定健診では、質問事項の記入、身体測定、診察のほか、血圧・血液検査などを行います。

一般的な特定健康診査の検査項目は以下のとおりです。

- ①問診：生活習慣、行動習慣
- ②診察：医師による体の状態確認
- ③身体測定：身長、体重、腹囲、BMI
- ④血圧測定：収縮期・拡張期血圧
- ⑤血中脂肪検査：中性脂肪、HDL・LDLコレステロール
- ⑥肝機能検査：AST (GOT)、ALT (GPT)、γ-GTP
- ⑦血糖検査：空腹時血糖、HbA1c
- ⑧尿検査：尿糖、尿蛋白

占冠村では、腎機能の検査項目も加えて健診を行っています。対象は国民健康保険加入者です。それ以外の方は、加入している保険により受診場所や料金などが異なるため、勤務先等に確認が必要です。

生活習慣病を起こしやすいタイプ

- ・女性より男性。女性は女性ホルモンにより、動脈硬化が進行しにくい面があります。しかし、閉経後は男性と同じくらいに生活習慣病を起こしやすくなります。
 - ・妊娠期間中に一時的に妊娠糖尿病や妊娠高血圧を起こした人。出産後は改善しますが、後々、糖尿病や高血圧に移行するケースがあります。
 - ・若い時から、不規則でバランスの悪い食生活、運動不足やストレスなどが続いている人。例えば、普段から糖分の多い炭酸飲料、果汁飲料、スポーツ飲料などを飲み続けている習慣がある人は要注意です。
 - ・肥満の人。余分な脂肪からは生活習慣病を引き起こしやすくするホルモンが出ています。
 - ・お酒を飲みすぎる方や喫煙者。大量の飲酒や喫煙は脳梗塞や狭心症、心筋梗塞などを重症化させやすい要因となります。
- 以上のタイプに当てはまる方は、健診を受け、生活習慣の見直しをお勧めします。

今年度、まだ健診を受けていない方へ

村立占冠診療所や村立トマム診療所、旭川がん検診センターで健診を受けることができます。

各機関にはご自分で健診予約をしていただく必要がありますが、占冠村役場住民課で手続きをしていただくと村の健診と同じ料金で受けることができます。

詳細は、上記お問い合わせ先までご連絡ください。